



未来は創るもの



国籍	モンゴル
職種	機械検査
実習実施者	藤田螺子工業株式会社
監理団体	九州ネット協同組合

バダムドブチド ムンフズル
BADAMDOVCHID MUNKHZUL

実習生活の舞台となった日本。古くからの伝統と現代的な発展が同時に存在していることが面白い。これがこの国の特徴で、高度成長の秘訣は何だろうとよく思う。是非この秘訣を解説して帰国したい。国の未来を担う人材になるべき次世代だからと直剣に思っているいろいろな場面でいろいろな経験をしながら日々を過している。

人間は立場と国籍が違っていてもみんな国の「繁栄、平和、幸福」を望んでると思う。そのような人々の願いが世の中に平等に存在しているが、その表れは国によって全く違ってのはなぜだろうかと強く思ってる。大変便利な社会を生み出して住んでいる日本人たちがこういう環境で生きて行くために、大したトラブルもなく周りの意見や行動に合わせて礼儀正しく生活しているのに感動する。責任感が強い日本人の一人一人の行動の積み重ねでこういう住みやすい社会を作ってるように感じた。私たちは彼らから多くのことを学べる。日本人は働き者で仕事や作業を完璧にするまで頑張ってる。時間を無駄づかいしない彼らは歩きながらも本を読んで、みんな一つの方向目指している

ように歩いている。

ある日作業をしに行った工場で、「未来は創るもの」というスローガンが掲げられているのに気づいた。急に探していたことを見つけたように感じてハッとした。世界のリーダの国と認められ、高度成長する現在の日本は、このような平和で豊かな今日を創ってもたらしてくれたご先祖さま達の未来だったのか。「未来は創れる」から、より良い明日のために、日本人たちはこうして無駄遣いのないように頑張ってるのだと感じた。彼らは過去が自分にも繋がっていることを意識し、自分もその後に続こうという望みを持って生きているのかと思った。だから、日本に伝統と現代が同時に存在し、この二つの積み重ねは最も輝かしい未来の基礎となっているのだと思った。人間は社会生活をしているから、みんな他人の為、次世代の為、未来の為に生きて行けば、辛い時も乗り越えていけるし、不幸な人もいなくなると思う。人々の願いである「繁栄、平和、幸福」も叶えられると信じている働き者で、素直な日本人は、誇りを持って生きているのではないだろうか。やはり手本になる民族だと私は思った。

「未来は創るもの」この言葉を青空に白い雲で書き、世界中の人に見てもらいたい。人類全体のスローガンになるといい。この言葉の意味を理解している人間はみんな、憧れている未来を創るため、無駄がないように働いてお互いに頑張っていけば、笑顔があふれる次世代を迎えられる素晴らしい未来を整えていけると思う。未来は創るものだ。そう確信できる。